

第一会場 2B411 教室

9:40 – 9:55	小林 沙羅	ウイルスポリメラーゼを標的とした新規抗インフルエンザ薬の作用機序解析	2
9:55 – 10:10	高木 亮輔	AMPK と TORC1 による小胞体ストレス応答制御機構	3
10:10 – 10:25	玉置 隼也	ヒストン脱メチル化酵素 LSD1 変異ゼブラフィッシュを用いた血球細胞運命決定メカニズムの探求	4
10:25 – 10:40	鈴木 陸	糖鎖合成関連分子 <i>Cosmc</i> ノックアウトマウスを用いた新規ムチン型糖鎖機能の探索	5
10:40 – 10:55	橋本 沙也加	ヘパラン硫酸エンドスルファターゼ <i>Sulf1/Sulf2</i> ダブルノックアウトマウスにおける反屈束の形成異常の解析	6
11:10 – 11:25	佐藤 悠樹	細胞外メタロプロテアーゼ ADAM ファミリー分子の脳内における分布	7
11:25 – 11:40	安垣 進之助	うつ病発症に対する人為的レム睡眠操作の影響の解析	8
11:40 – 11:55	杉崎 真	新規トランススプライシング機構を有する遺伝子の検索ツール開発と評価	9
11:55 – 12:10	矢野 更紗	脳内オートファジー異常が引き起こす微小核の形成メカニズムと生理的意義	10
12:10 – 12:25	濱野 直樹	酸化ストレスに対するプロテアソーム制御因子の応答	11
13:15 – 13:30	武井 優芽	収縮環の収縮メカニズムの可視化	12
13:30 – 13:45	水橋 彩	テトラヒメナの飢餓応答とアクチンの働き	13
13:45 – 14:00	村井 彩郁	繊毛虫テトラヒメナのサイクリン依存性キナーゼの同定と細胞機能の解析	14
14:00 – 14:15	北園 和泉	細胞壁異常陥入を引き起こす分裂酵母 <i>Spa2</i> の機能解析	15
14:15 – 14:30	前原 拓弥	テトラヒメナの 13 種類の新奇ミオシン ; MyTH4 ドメインおよび FERM ドメインを持つミオシンの局在解析	16
14:30 – 14:45	平 正史	モデルマウスを用いた多型突然変異型 mtDNA に関する基礎研究	17
15:00 – 15:15	小林 晃平	ミトコンドリア DNA へのランダムな突然変異の蓄積が呼吸欠損を誘導する理由	18
15:15 – 15:30	上田 千恵子	ミトコンドリア機能異常における脂肪組織の基礎病理	19
15:30 – 15:45	石崎 光理	突然変異型 mtDNA が骨格筋タンパク質の合成・分解に及ぼす影響の解析	20
15:45 – 16:00	小倉 佳奈	突然変異型 mtDNA 導入細胞を用いたミトコンドリア・ダイナミクス因子の解析	21
16:00 – 16:15	福田 恭子	ミトコンドリア DNA の突然変異がウイルス感染ストレス応答に及ぼす影響の解析	22

第二会場 2B412 教室

9:40 – 9:55	渡邊 隆寛	ショウジョウバエ始原生殖細胞において性特異的発現を示す遺伝子の同定	23
9:55 – 10:10	酒巻 由梨奈	ショウジョウバエ始原生殖細胞の凍結保存技術の開発	24
10:10 – 10:25	石崎 優木	ショウジョウバエの始原生殖細胞における性特異的な遺伝子発現制御機構の解析	25
10:25 – 10:40	添島 香苗	ショウジョウバエの始原生殖細胞におけるポリコームグループ遺伝子の発現解析	26
10:40 – 10:55	島寄 健瑛	網膜の瘢痕再生転換因子探索に向けたトランスジェニックイモリの作製	27
11:10 – 11:25	阿部 将之	線虫 <i>C. elegans</i> に対する米ケフィランの生理活性機能の解析	28
11:25 – 11:40	村井 隼弥	線虫のストレス耐性に対するアイスプラント抽出物の生理作用解析	29
11:40 – 11:55	須藤 華織	香り成分による線虫 <i>C.elegans</i> のストレス耐性の解析	30
11:55 – 12:10	田中 智行	ウシガエルにおける視細胞の電気生理学的解析	31
12:10 – 12:25	田中 千智	イモリ松果体における光受容タンパク質の局在	32
13:15 – 13:30	佐久間 貴之	イモリ嗅細胞における揮発性匂い物質とアミノ酸応答の電気生理学的解析	33
13:30 – 13:45	丹羽 文太郎	アカハライモリの陸上・水中飼育における嗅覚応答性変化の解析	34
13:45 – 14:00	平良 恵大	ゾウリムシの刺激応答性に対する光の効果：光条件の定量的検討	35
14:00 – 14:15	萩原 和輝	ゾウリムシの H^+ に対する行動反応：順応 pH と集合 pH の関係	36
14:15 – 14:30	大川 奈都美	外界の圧力変化に対するゾウリムシの行動反応	37
14:30 – 14:45	坪川 淳俊	ゾウリムシの機械刺激に対する行動反応：刺激の違いと行動反応の関係	38
15:00 – 15:15	上山 拓己	ヘテロクロマチン領域内遺伝子の発現を制御する転写因子 <i>Ouija board</i> の活性調節メカニズム	39
15:15 – 15:30	木村 滯	含窒素ヘテロ環化合物の微生物による分解に関する研究	40
15:30 – 15:45	関口 尚樹	Terpendole E の KSP 阻害機構解析	41
15:45 – 16:00	蝦名 渉平	γ -テルピネンの植物生育促進作用の検討と β -カリオフィレンとの作用性比較	42
16:00 – 16:15	斎藤 龍平	(S)-(+)-カルボンの植物生育抑制作用におけるキシログルカンエンドトランスグルコシダーゼ/ヒドロラーゼ(XTH)および活性酸素の関与の検討	43
16:15 – 16:30	永井 輝一	タイヌビエ CYP81A 遺伝子の除草剤代謝機能の解析	44

第三会場 2C404 教室

9:40 – 9:55	細田 胡桃	カニ類における自切位置の再検討	45
9:55 – 10:10	栗林 茉理乃	真正クモ類における歩脚基部の構造について	46
10:10 – 10:25	岡田 朋之	多足類の骨格構造の観察への試料透明化法の適用の試み	47
10:25 – 10:40	山川 隼平	イトマキヒトデにおける五放射相称の発生機構について	48
10:40 – 10:55	角田 淳平	冠輪動物(Spiralia)特異的なホメオボックス遺伝子群の二枚貝における発現解析	49
11:10 – 11:25	田中 直歩	糸状不完全菌 <i>Aenigmatospora</i> の謎 ("enigma") に迫る —キシヤヤスデを介する生活史の解明—	50
11:25 – 11:40	奥西 宏太	日本産 <i>Allomyces</i> の分類学的研究	51
11:40 – 11:55	須藤 悠太郎	スミレ属植物を宿主とする不完全サビキン <i>Uredo</i> 属菌の系統分類学的検討	52
11:55 – 12:10	青谷 樹里	ヤブレツボカビ類細胞の浮遊性と凝集性～水産養殖用初期餌料に向けて～	53
12:10 – 12:25	渡邊 晃太郎	新規無色鞭毛虫 SRT310 株はマリモナス目（ケルコゾア）の再検討を促す	54
13:15 – 13:30	チョンスンホ	ハプト藻 <i>Chrysochromulina</i> sp.に対する海洋酸性化の影響	55
13:30 – 13:45	佐伯 瑛	海洋表層における蛍光性溶存態有機物の動態に関する実験的解析	56
13:45 – 14:00	岩澤 絵梨	大型藻類起源溶存態有機物の微生物学的・光化学的分解過程	57
14:00 – 14:15	中田 貴子	樹形・葉の形質の変化からみた林冠構成種の若齢期における光環境に対する応答	58
14:15 – 14:30	有水 理菜	ススキ草原の野焼きが土壌呼吸速度と地上部バイオマスに与える影響	59
14:30 – 14:45	笹森 猛夫	三宅島の火口周辺における特異な微地形がススキの生育に与える影響	60
15:00 – 15:15	山川 宇宙	神奈川県相模川水系のカワアナゴ <i>Eleotris oxycephala</i> 集団に対する温排水の影響	61
15:15 – 15:30	高野 美幸	花の向きは訪花者相の‘フィルター’として機能しうるか？ ～操作実験による採餌行動の比較	62
15:30 – 15:45	坂本 昂佑	外来キク科植物における在来昆虫の訪花目的と送粉量	63
15:45 – 16:00	我孫子 尚斗	ムラサキツメクサ群落におけるヒゲナガハナバチ類の訪花行動	64
16:00 – 16:15	井戸川 直人	蟄居型コロニー創設を行なう女王アリの資源配分	65
16:15 – 16:30	Andrew Masami Soewandi	Phenotypic Evaluation of Strawberry (<i>Fragaria ananassa</i>) under Auxins and Cytokinins in vitro Culture	66

第四会場 2C410 教室

9:40 – 9:55	鈴木 靖章	イネの発達過程におけるペクチン制御機構の機能解析	67
9:55 – 10:10	宮越 茜里	環境ストレス条件下における早期トマト果実の形態と細胞壁構造の変化	68
10:10 – 10:25	山田 佳央理	環境ストレス条件下のトマト果実発達過程における種子とローキュラーの変化	69
10:25 – 10:40	細川 花栄	果実成熟過程におけるペクチン制御機構に対する塩ストレスの影響	70
10:40 – 10:55	大場 裕介	シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合における原形質連絡カローズ結合タンパク質の関わり	71
11:10 – 11:25	長山 照樹	細胞壁改変イネを用いた AI 耐性に関与する細胞壁成分の探索-	72
11:25 – 11:40	木村 郷子	細胞壁キシラン分解物によるイネいもち病感染応答機構	73
11:40 – 11:55	ガニエ 拓也	I have GA, I have a GPU. Uh...~R における並列計算による遺伝的アルゴリズムの高速化~	74
11:55 – 12:10	八木 浩樹	鷺の巣は。	75
12:10 – 12:25	三田 堂人	Ikimon GO	76
13:15 – 13:30	鷺塚 滯	アサガオの花成誘導機構における microRNA 標的遺伝子の機能解析	77
13:30 – 13:45	伊藤 有梨	ウイルス様粒子を用いた遺伝子組換え作物による食べるワクチンの開発に関する研究	78
13:45 – 14:00	高岡 美予	花粉症治療に向けたスギ花粉アレルゲンの大量発現系に関する研究	79
14:00 – 14:15	堀 雄希	デリバリー技術の適応によるゲノム編集トマト作出に関する研究	80
14:15 – 14:30	林 奈々美	<i>Δ9 desaturase</i> 遺伝子導入ユーカリの隔離圃場における不飽和脂肪酸産生量と耐冷性の相関性の検証	81
14:30 – 14:45	眞玉橋 將央	サツマイモ <i>β-amylase</i> 遺伝子の多様性解析	82
15:00 – 15:15	小林 孝太郎	シアノバクテリアの光呼吸経路の改変によるグリコール酸の合成に関する研究	83
15:15 – 15:30	竹島 蒔人	5 種のアルケノン産生ハプト藻の貯蔵物質への炭素分配様式の解析	84
15:30 – 15:45	Li Jung Hi	Optimization of the environmental factors for the growth and biomass production of the green alga, <i>Monoraphidium neglectum</i>	85
15:45 – 16:00	岩崎 素英	黄色アメーバ状藻類 1 新種の分類学的研究	86
16:00 – 16:15	印南 椋矢	緑藻 <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> の性転換株における性特異的な接合装置の空間配置	87
16:15 – 16:30	Karen Sanford	Behavioral Genetics of Pain Sensation in Fruit Flies	88